

金の星子ども劇場

3

● さねとう・あきら

ふりむきなペドロ



五の星子ども劇場

3

ふりむくなペドロ

さねとう・あきら



ふりむくなペドロ

金の星子ども劇場 3

1976年10月／発行

著者／さねとう・あきら 1976©

発行者／斎藤佐次郎

発行所／株式会社 金の星社

〒101 東京都台東区小島1丁目4-3
電話／東京03-861-1506(代表)
振替／東京0-64678

印刷・製本／株式会社 ケイ エム エス

乱丁落丁本はおとりかえ致しますのでお求めの書店または本社へお申し出願います。

912 さねとう・あきら

ふりむくなペドロ

金の星社 1976

206 P 22cm (金の星子ども劇場 3)

基本カード記載例

8374-047031-1406

●上演する際は作者または小社編集部に連絡下さい●

ふりむくなペドロ

なねとう・あきら

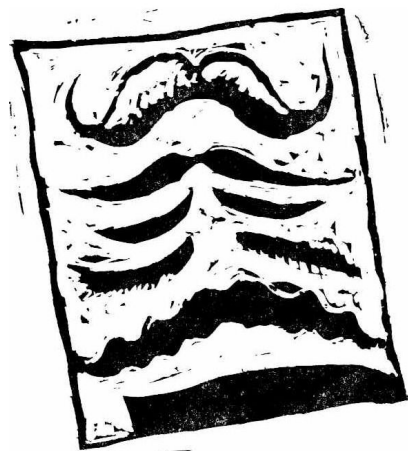
金の星社



ふりむく
なペドロ

8

もくじ



ゆきと鬼^{おに}んべ

123

● 人と作品について 多田 徹

195

演出のためのノート

208

■ そうてい／かみやしん

■ さし 絵／井上洋介

■ 装置 図／石倉欣二

■作者紹介

さねとう・あきら

一九三五年、東京で生まれる。早稲田大学文学部中退。劇団仲間文芸演出部を経て、現在は無所属の劇作家であり、児童文学者である。主な作品は創作「地べたっこさま」「ゆきこんこん物語」「神がくしの八月」、戯曲「赤いからす」「天狗まためがね」など。

現住所——埼玉県所沢市林五六一

●三幕八場

ふりむくなペドロ

上演時間・二時間十分



登場人物

ペドロ（みなしご、十五歳ぐらい）

ロツコ（その親友、十歳ぐらい）

エメリア（ペドロの女友だち）

コンパニエロ（エメリアの兄）

レオン（ならずものの親分）

山犬^{やまいぬ}のカステイヨ（その子分）

ひげのマキシモ（その子分）

レオン夫人^{ふじん}

コルドバ閣下^{かくか}（大統領^{だいとうりょう}の親友）

ゴンザロ（黒いサボテン団^{だん}・仕立屋^{しだて}）

マエストロ（黒いサボテン団・神父）

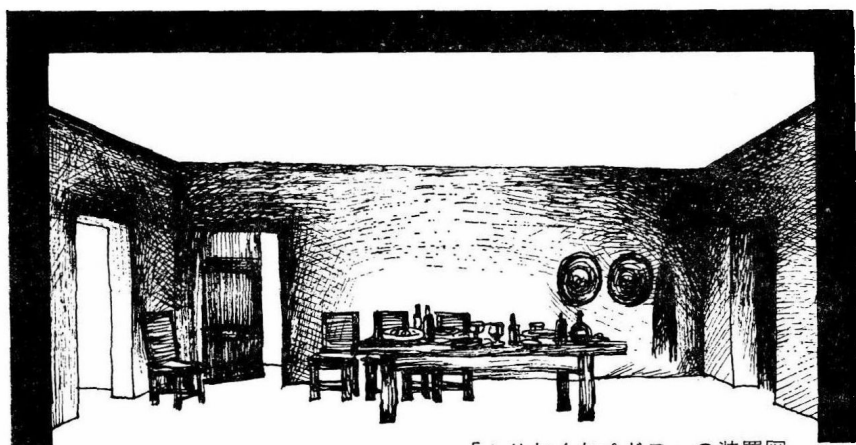
ミーロ（黒いサボテン団・大男のインディオ）

パブロ（黒いサボテン団・インディオの農民）

カルロス（黒いサボテン団・まずしい白人）

チレーニヤ（混血娘^{こんけつむすめ}）

その他（ひげの巡査^{じゆさ}・女こじき・孤兒院長^{こにいはんちやう}・隊長^{ちやう}・牢番^{らうばん}・兵隊^{へいたい}など）



「ふりむくなペドロ」の装置図

時代

一九一〇年代、メキシコ革命戦争のころ。

場所

カリブ海に面した港町ベラクルスから、そのちかくの草原、そして海の上へ……。

● 第一幕

1 レオンのやしき

大広間おおひろまに通じるひかえ室しつ——夜。

大広間では、レオンの旦那だんなの誕生たんじょうパーティーが、ひらかれている。

レオンの旦那だんなは、ベラクルスのならずもの親分おねはんのくせに、市長をはじめ町のおえらがたが顔をそろえ、はでな誕生祝いっせいいをやっているのだ。

ひかえ室には、だれもない。

テーブルの上に、客用きやくようの酒やごちそうが、ずらりと、ならんでいるばかり。

レオンの手下てしたのペドロが、そっと、はいつてくる。

だれもないのをみすまして、すばやくつまぐいをしようとすると……運こまわるく、小間こまづかいのエメリアが、台所のほうから、でてきた——。

エメリア
ペドロ！

ペドロ
あうう、あおお……。 (口にいられたものを、のみこもうと、目を白黒……)

エメリア
くいしんぼうね！

ペドロ
だって、おいら、腹はらペコなんだもん。だアれも、くわしちやくれねえんだ。チビ、

あっちにいけ。おめえはじやまだ。うすぎたねい……。へっ、おいらだって、レ
オンの旦那だんなの手下てしただぜ。

エメリア
いつもの酒さかもりとは、ちがうのよ。今日は、えらい人がいっぱいくるんだって。

ペドロ
レオンの旦那だんなより、ずーっと、えらい人ばかりなんだってさ。

エメリア
(広間ひろまのほうをみて) どうりで、どいつもこいつも、上品じやうひんぶってやがら……レオンの奥さんおくなんて、ベタベタおしろいぬりたくって、白ガラスだよ、まったく！
しっ、きこえるわよ。

広間のほうから、「コルドバ閣下かくかだ」「コルドバ閣下、ばんざーい！」と、大き
なざわめき……。

ペドロ
なんだい、ありやア……？

エメリア
コルドバ閣下かくかが、おつきになったわ。さあ、お酒をはこばなくちゃ……。 (と、

ぼんに酒ビンをのせはじめる

ペドロ

だれだよ、コルドバ閣下^{かつか}って？

エメリア

大統領のお友だち。とっても、身分の高いお方ですって。だから、とくべつおしとやかにしなくちや。^{だいとうりょう}
(すまして、ぼんをささげ) ペドロ、つまみぐいしたら、しようちしないわよ！
(と、大広間のほうへ……)

いれかわりに、ペドロの兄^{あに}き分の、ひげのマキシモと山犬^{やまいぬ}のカステイヨが、どやどや、はいつてくる。

マキシモ

なんだかしらねえけど、ダイナマイトたア、だいぶ、ぶっそうな話だな。

カステイヨ

おおかた、黒いサボテンのしわざに、ちげえねえ……。

マキシモ

サボテン？ サボテンが、ヒヨコ、ヒヨコ、あるきだしたのかね？

カステイヨ

ばかやろう！ サボテンに足がはえるかよ！ 黒いサボテンてえのは、いまの大^{だい}統領^{とうりょう}のいのちをねらう、ゴロツキどものあつまりよ。よくおぼえとけい！

マキシモ

ホホウ、そらアわるいやつらだ。

ペドロ

(よこあいから) どうしたんだい、兄^{あに}きイ……？

マキシモ

港^{みなと}の火薬庫^{かやくこ}に、ダイナマイトをしかけやがったのよ。

カステイヨ

黒いサボテンのやつらが、とうとう、ベラクルスの町にも、すがたをみせやがったってわけよ。

ペドロ

つかまったの、その黒いサボテン？

マキシモ

にげちまったのさ、すばしっこいやろうだ……。

と、二人の子分が、大広間にはいろうとするので……。

ペドロ

あつ、だめ、だめ！ はいっいたら、おこられるよ。

マキシモ

なんだとオ！

ペドロ

えらい人が、いっぱい、きてるんだって。だから、おいらたちは、目ざわりなんだってさ。

カステイヨ

ばかやろう！ おれたちは、えらくねえって、ぬかすのかよう！ えつ、レオンの旦那のために、いのちがけのあらしごとを、してるんδει！

ペドロ

そんなこと、おいらにいったって……。

ペドロがとめるのもきかず、二人は、ずんずん大広間にはいつて行くが、たちまち、レオンの旦那につきとばされて、ころがりでてくる。

レオン

このやろう！ だれにことわって、のこのこ、へえりやがったア！

カステイヨ

だって、旦那……。

レオン

だってもクソも、あるもんけい！（腰に手をあてて）いいか。今日はわしの誕生

日だ。政府のお役人も、町のおえらがたも、ずらっときてくださっとる！ そこ

へ、てめえみてえな、ヤクザなやろうどもがへえりこんで、どうなるんでい！

マキシモ

だけでも、旦那はあつしらの親分で……。

レオン

レオンは、昔のレオンじゃねい。これからは、上品な紳士よ。大統領閣下になっ

て、自由にあえる身分になったんだから……。 （目をけわしくして） うすぎたね

いやろうは、ひっこんでろ！ 酒がのみたきや、ここでのみやがれ！

子分ども

（不服そうに）へい……。

レオンの旦那は、胸をそらせて、となりのへやに、もどって行く。

カステイヨ

けっ、なにが上品な紳士でい！ たかが、かっぱらいの親分じゃねいかい。

マキシモ

チビ、酒もってこい！

ペドロ

（すまして）自分のことは、自分でやりましょう。

マキシモ

なにおっ！（げんこつを、ふりあげる）



ペドロ

おつ、なぐるのかい？　なぐれるもんなら、なぐつてみな。今日のさま、ゼーンぶ旦那だんなに、いいつけてやるからね。ぬすんだ酒さかだる、海におつことして、ブタみてえな声だしたの、だれだったけな？

マキシモ

ぶおおつ！（ブタみたいな声）

カステイヨ

へへー、やられたなア、マキシモ……。はいってきたエメリアに）おい、酒だっ！

エメリア

ホッホ……いいかつこうだったわね。ノラ犬みたいに、おいだされちゃってさ。

カステイヨ

へっ、二言目ふたことめには、紳士しんしだ、上品じょうひんにしるとくらあ！　あたまにくるぜ！

エメリア

旦那だんなさまも奥おくさまも、おえらがたをよんだパーティーなんて、生まれてはじめてでしよ……。　（あたまをしめし）やっぱり、ここにきちやつてるのよ。

子分たち、品ひんわるくわらいながら、エメリアに用意よういしてもらった、すみっこのテーブルで、酒のみ、バクチをはじめる。

ペドロ

（台所へ行きかけるエメリアをつかまえて）おみやげ、いらねえのか？　おいらのポケット、さがしてみな。

エメリア

（ペドロのポケットから、絹きぬのハンカチをとりだす）うわあ、絹きぬじゃない、このハンカチ！

ペドロ

こんどは、こっち、こっち……（と、べつのポケットを、エメリアにさぐらせ）どんなもんだい、アメリカのキャンデイさ。しごとのとちゅうで、ちよいと、ただいちまったい！

エメリア

まあ、買ったら高いでしょうね。こんなに上等なキャンデイ、アメリカにいつてる兄さんだつて、おくってくれなかったわ……。

ペドロ

（ますます、とくいそうに）ねえ、みなよ、レオンの旦那のやつ、とくべつに、小づかいをはずんでくれたぜ。（と、二、三枚の紙へいを、とりだす）

エメリア

へーえ、あのケケケチ旦那にしては、めずらしいわねえ。

ペドロ

だって、おいら、大かつやくだもん。アメリカの貨物船のやつらに、ねむり薬をいれた酒、のましちやったのさ。グーグー高いびきのすきに、船の荷物、そっくりいただきよ……。

バクチをやっていたマキシモ、ものすごいなり声をだす。

マキシモ

うお？ やりやがったな！

カステイヨ

そっくり、いただきだ。

マキシモ

ちきしょうめ！（歯をむきだす）